

### 1.4.2.3 標準OEMサーマルセンサー/フォトダイオードセンサー

#### パワーレンジ：100pW - 3W

##### 特徴

- 伝導冷却
- サーマルセンサー（フラットな波長感度特性）
- RS232通信またはアナログ
- UAF -RS232通信またはアナログ  
出力レンジ及び波長切替可能
- ワイドダイナミックレンジ（変更可能）
- 波長選択可能

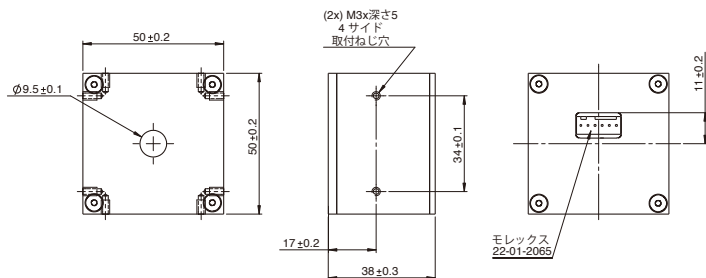


以下の仕様は標準仕様ですので、ご要望に応じて仕様変更が可能です。

モデル	3A-UAF	PD300-UAS
タイプ	RS232通信またはアナログ出力	RS232通信またはアナログ出力
特徴	低出力パワー測定 アンプ内蔵	小型センサー アンプ内蔵 ワイドダイナミックレンジ ディテクターは前面と同一平面可能
吸収体	BB型	フォトダイオード
波長範囲	0.19 - 20 $\mu$ m <sup>(c)</sup>	0.2 - 1.1 $\mu$ m <sup>(c)</sup>
有効口径	$\phi$ 9.5mm	10mm×10mm
最大パワー	3W	最大50mW
パワーモード		
最小パワー	100 $\mu$ W	約100pW
出力ノイズレベル	<8 $\mu$ W (RMS) <sup>(d)</sup>	約1pW
サーマルドリフト (30分以上)	< $\pm$ 10 $\mu$ W <sup>(d)</sup>	
最大平均パワー密度	1000W/cm <sup>2</sup>	~50W/cm <sup>2</sup>
応答速度 (表示器併用、0-95%到達時間における代表値)	1.8秒	0.2秒
校正の不確かさ	$\pm$ 1.9%	$\pm$ 1.1% 430-1000nm <sup>(e)</sup>
測定精度 (校正波長において)	$\pm$ 3%	$\pm$ 3%
出力直線性	$\pm$ 1.5%	$\pm$ 1%
アンプ電源	+6V ~ +24V	+6V ~ +24V
エネルギーモード		
最大エネルギー	2J	NA
最小エネルギー	20 $\mu$ J	NA
エネルギー精度 (校正波長において)	$\pm$ 5%	NA
最大エネルギー密度		
<100ns	0.3J/cm <sup>2</sup>	NA
0.5ms	1J/cm <sup>2</sup>	NA
2ms	2J/cm <sup>2</sup>	NA
10ms	4J/cm <sup>2</sup>	NA
冷却方式	伝導冷却	伝導冷却
接続	6ピンモレックス <sup>(b)</sup>	6ピンモレックス <sup>(b)</sup>
寸法	50 x 50 x 38mm	38 x 38 x 32mm
コンプライアンス	RoHS, 中国RoHS	RoHS, 中国RoHS
製品番号	別途お問い合わせ	別途お問い合わせ

【注釈】 (a) "UAS" のアナログ出力では、最大パワーは最大出力電圧で制限されます。(入力電圧は出力電圧より2Vは高いこと)  
 "UAF" のアナログ出力では、センサーの出力電圧は供給電圧リップルを考慮し、供給電源の最低レベルより2Vまで正確です。  
 (b) 6ピン・モレックスコネクターのピン配列はRS232入力、グラウンド、+電圧、アナログ出力、設定切替、RS232出力になります。  
 (c) 校正波長はご指定ください。  
 (d) 視野角内での熱変動のない環境下の値です。  
 (e) この範囲外の波長の校正の不確かさについてはP25の表をご参照ください。

3A-UAF



PD300-UAS

